機械設計製図 (第二回目:図面の体裁と線種)

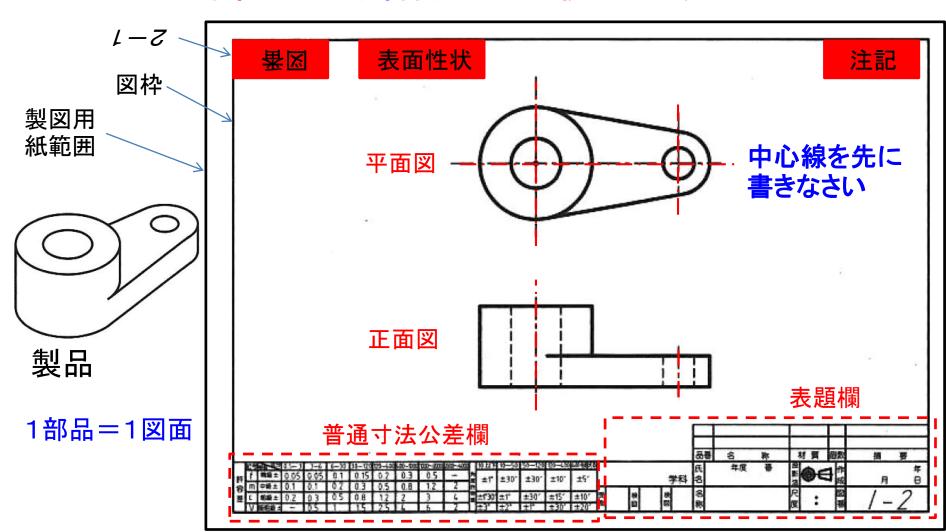
図面の種類と体裁

- 組立図の体裁
- 部分組立図の体裁
- 部品図の体裁

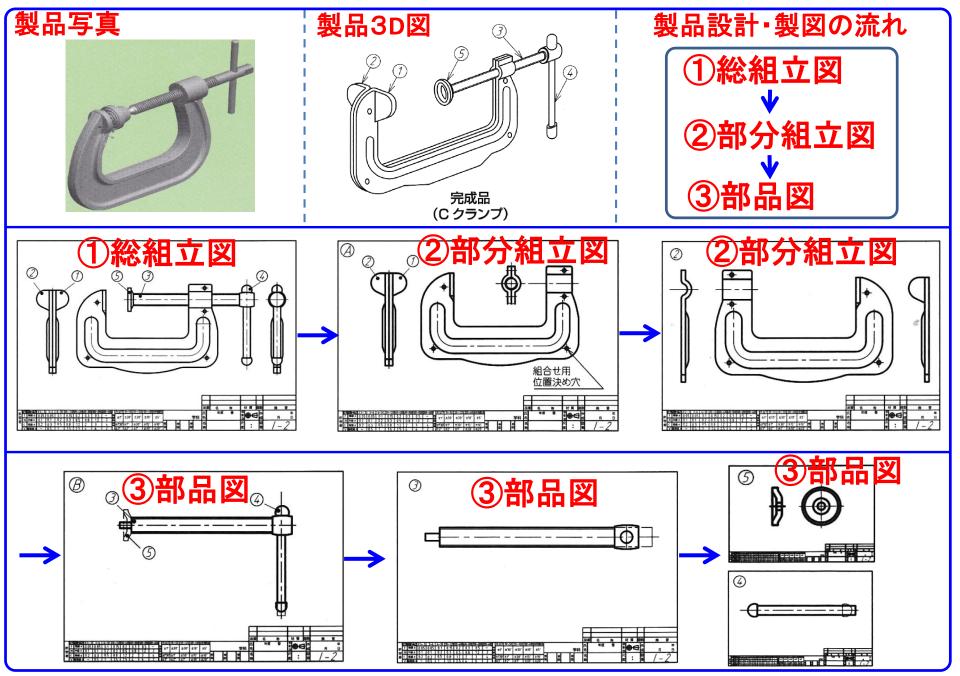
1. 図面の種類と体裁

(1) 図面の種類と構成

単純なもの(部品)→図面1枚だけで済む

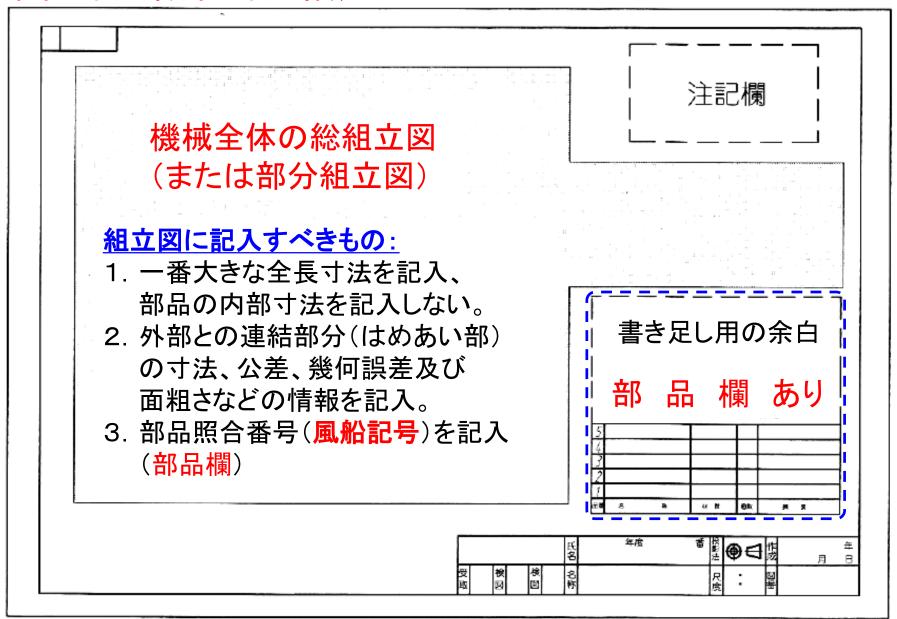


(2) 複雑な機器の設計・製図の流れ

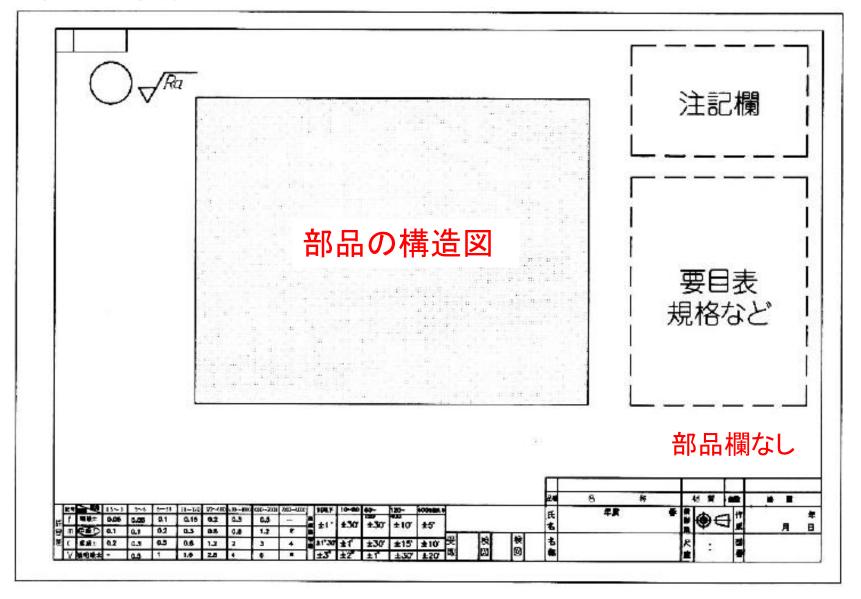


(3)図面の種類による描き方の違い

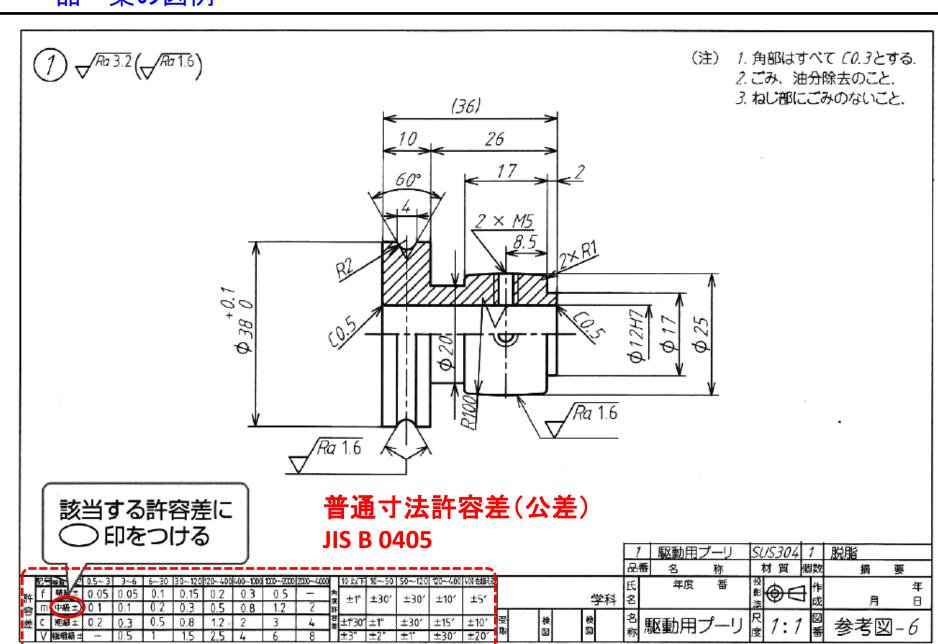
総組立図と部分組立図の体裁



部品図の体裁: (1)一品一葉(いちよう)図の場合:

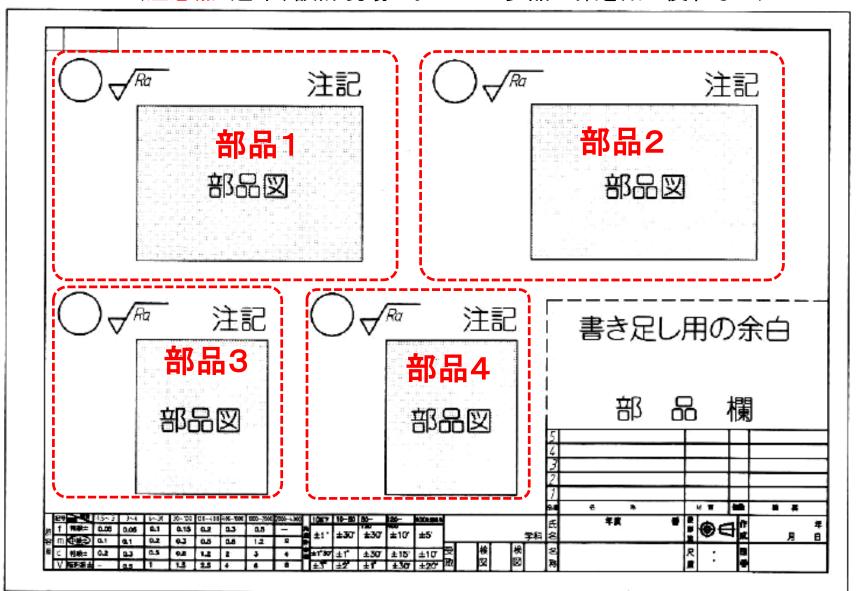


一品一葉の図例

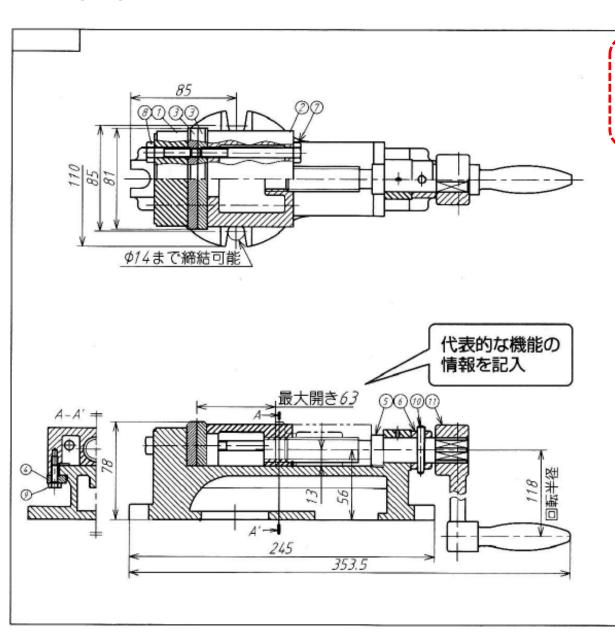


部品図の体裁: (2) 多品一葉(いちよう)図の場合:

(注意点:近年、設計現場においては多品一葉を殆ど使わない)



(4)総組立図例



注記:

- (注) 1. 指定箇所に塗装すること (要打合せ).
 - 2. 出荷時防錆油を塗布のこと.
 - 3. 摺動部およびねじ部はグリース塗布のこと、
 - 4. スムーズに作動することを確認のこと、
 - 5. 梱包仕様については別途打合せする.

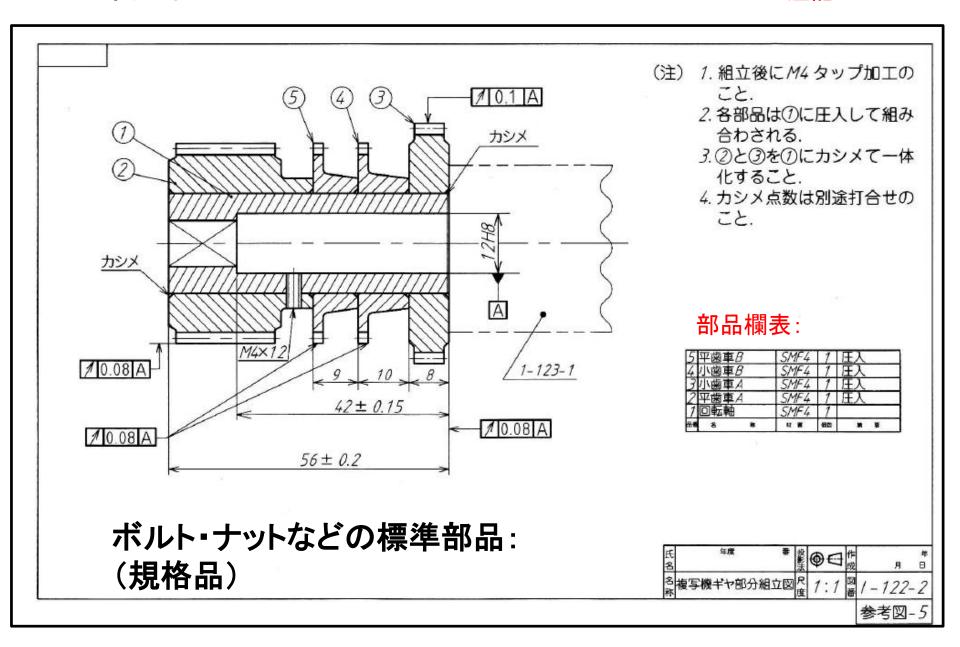
部品欄表:

番品	名 称	材質	優数	摘 要
1	本体	FC250	1	液体ホーニング
2	可動体	FC250	1	ホーニング
3	□金	S15CK	2	型網加工可
4	押工板	SS40F	2	型鋼加工可
5	締付ねじ	545C	1	Tr20x4-LH
6	押エリング	5540F	1	ホーニング
7	口金用ポルト	SS400B	2	M8x75
8	口金用ポルト	554008	2	M8x30
9	押工板用ポルト	SS400B	4	M5x15
10	テーパピン	55400B	1	d=5
11	ハンドル	FC250	1	ホーニング・塗装(アクリル

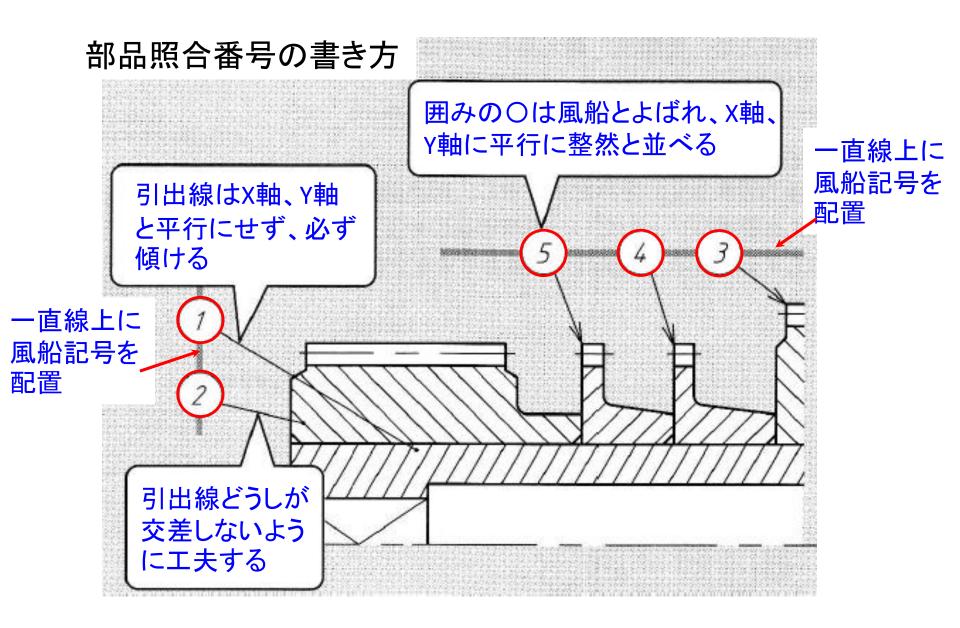
氏 年度 番 数 作 月 年 度 月 日 8 小型パイス組立図 R 1:5 層 / - 122-1

(5)部分組立図の例

注記:

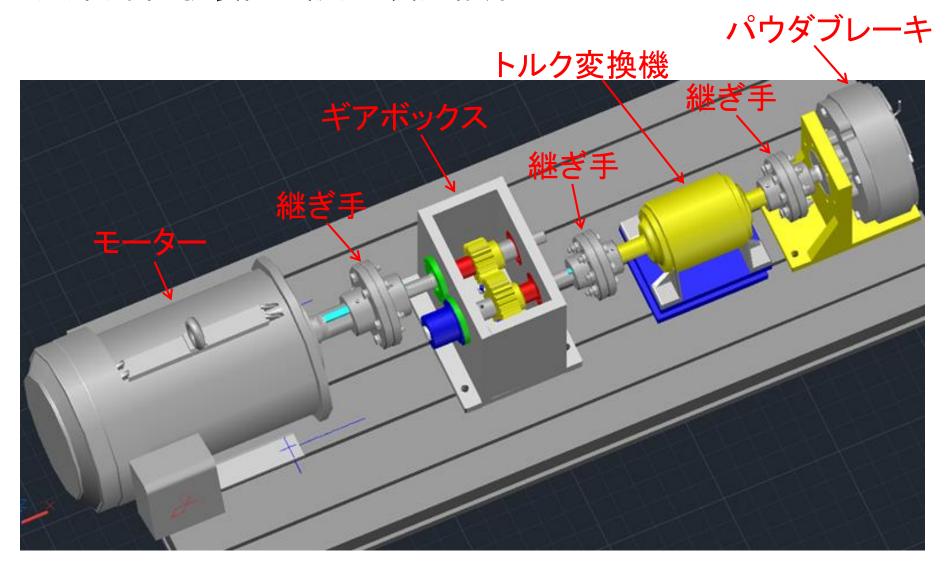


(6)部品照合番号(風船記号)の書き方

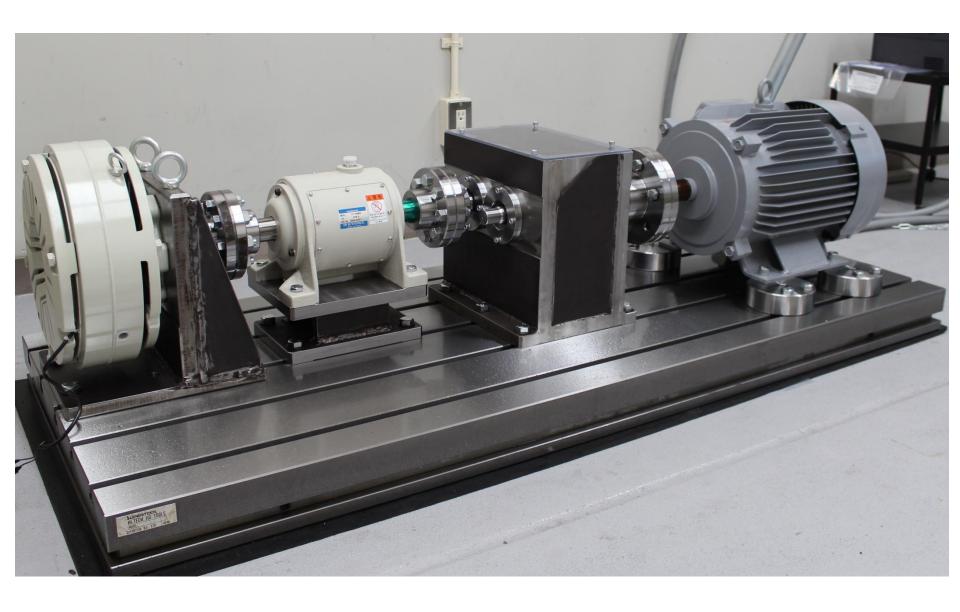


2. 機械設計 製図例(島根大学)

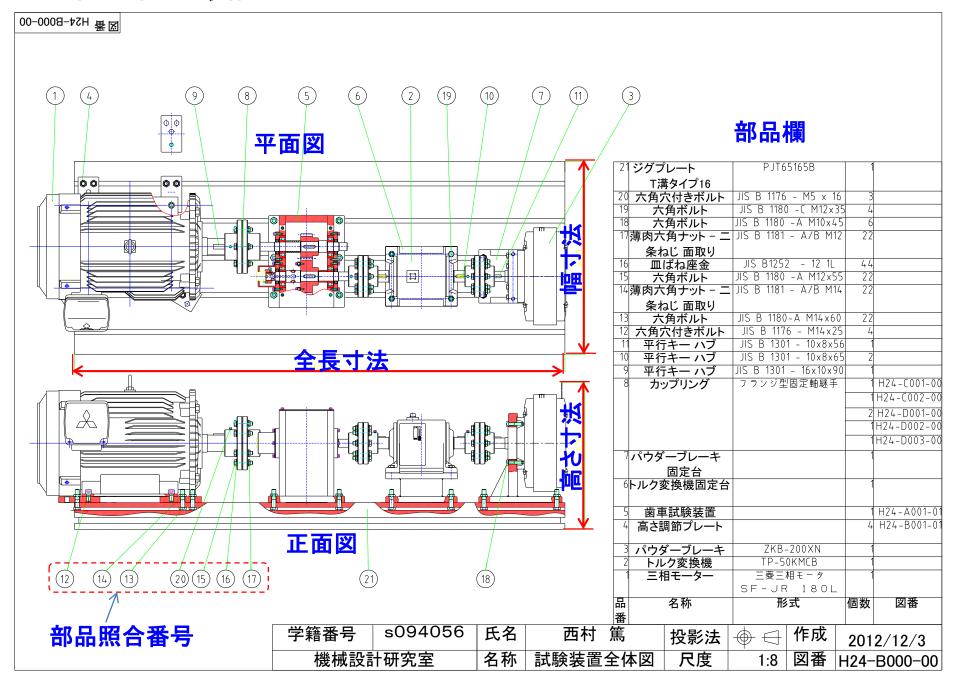
(1)歯車試験装置の設計・製図紹介



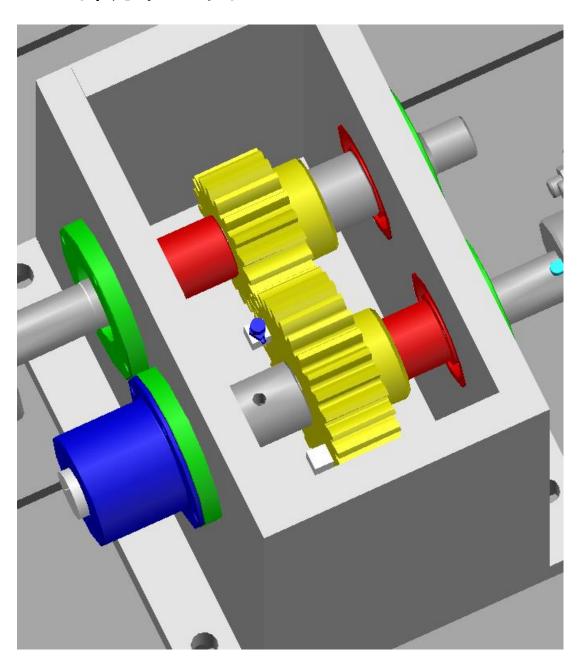
(2)設計図面により試作したもの



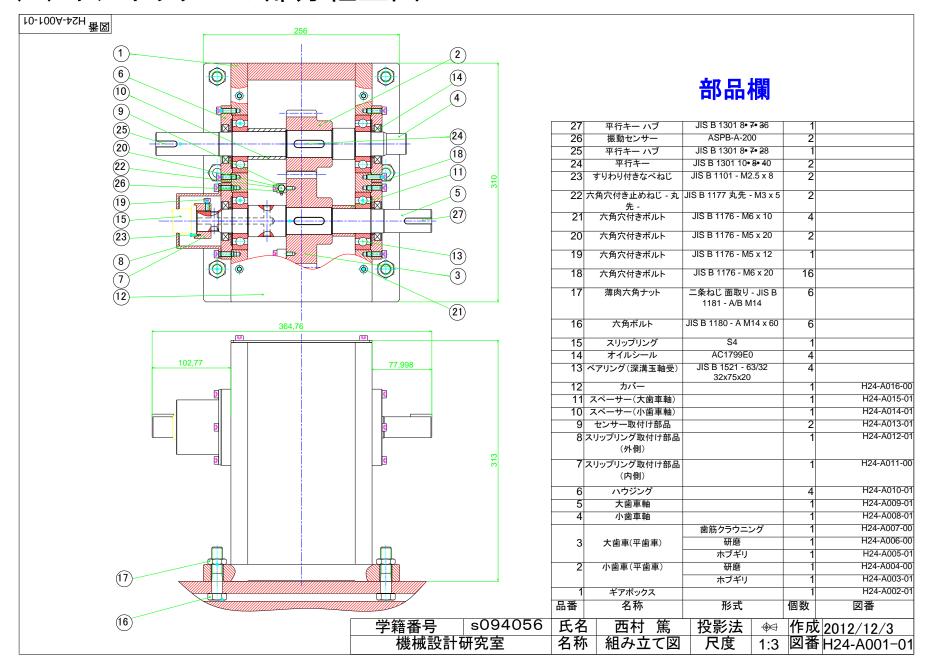
(3)歯車試験装置の総組立図



(4)ギアボックスの部分組立図



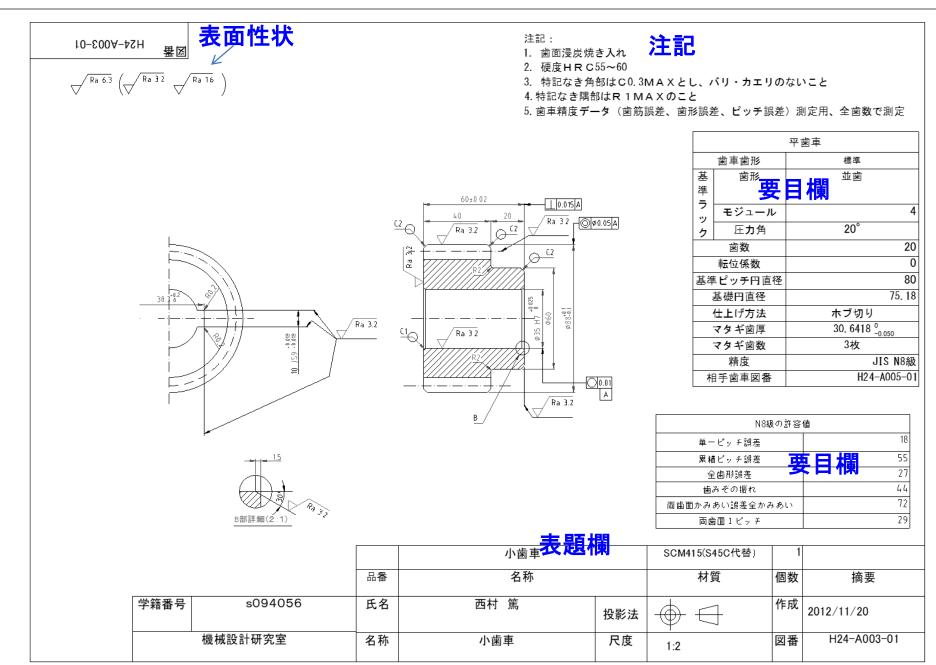
(5)ギアボックスの部分組立図



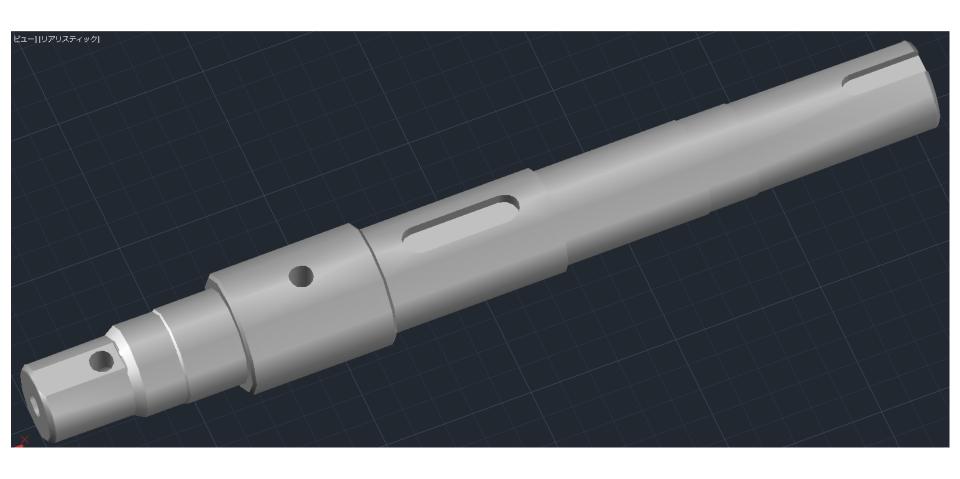
(6)部品図例1:小歯車の構造



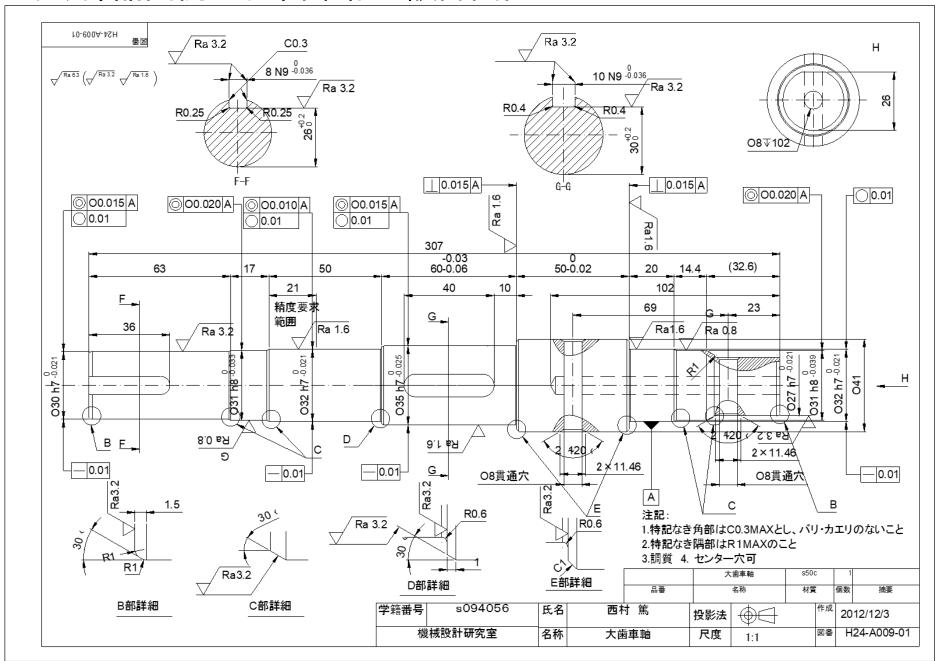
(7)部品図例1:小歯車の設計図面



(8)部品図例2:大歯車軸の構造



(9)部品図例2:大歯車軸の設計図面



作図時の線種と用法

- 外形線
- 中心線
- 寸法線と寸法補助線
- その他

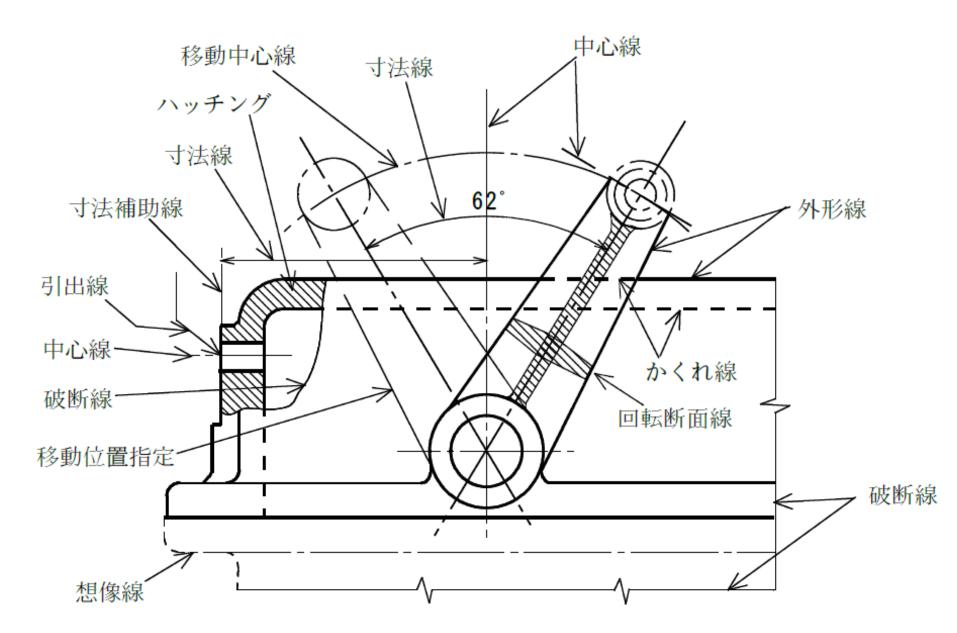
1. 製図用線の太さについて

線の種類と用途

線の 種類	細線	太線	極 太 線
太さ比率	1	2	4
例1	0.18	0.35	0.7
例2	0.25	0.5	1
例3	0.35	0.7	1.4
例4	0.5	1	2

文匠コハコヤがマンク	((C) - (
線の種類	用	途			
太い実線	りょう ! 外形線、稜線				
細い実線		前助線、引出線、かくれ線の 「線、中心線、水準面線			
破線(太いor細い)	かくれ線、見え	ない部分を表す。			
細い一点鎖線	中心線、基準線、ピッチ線。				
細い二点鎖線	隣接部分の外形線、想像線、重心線				
太い一点鎖線	特殊指定線				
不規則波形線細いジグザグ線///////////////////////////////	破断線 (対象物を 破った面 の境界線)	断面の切り 口の表現に 使用 ハッチング			
細い一点鎖線 一部太線 	切断線 (断面図の切断 位置を表す)	極太の実線 薄肉部を単線で表示するとき			

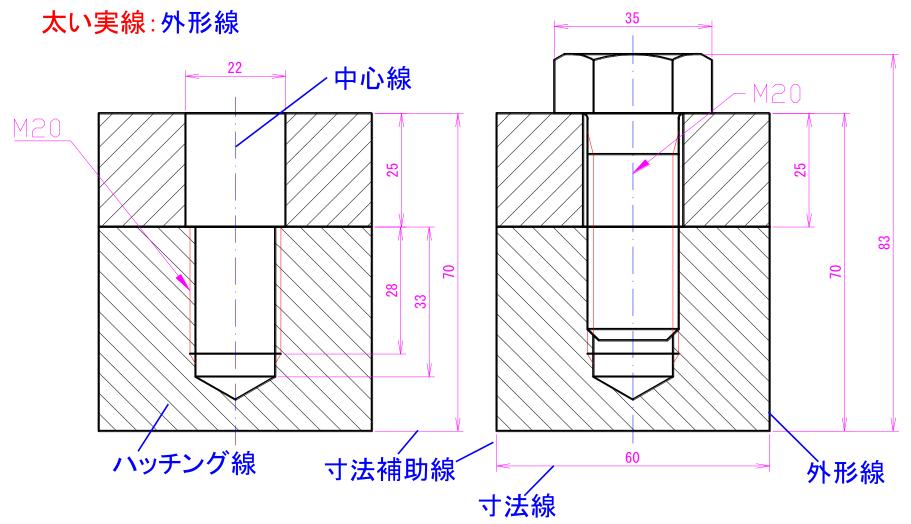
2. 線の用法例1



3. 線の使用例2

細い実線: 寸法線、寸法補助線、ハッチング線

細い一点鎖線:中心線



4. 2010年改正された製図の線と記号

線の種類及び用途(1)

用途による名称	線の)種類	線の用途
外形線	太い実線		対象物の見える部分の形状を表すのに用いる.
寸法線			寸法を記入するのに用いる.
寸法補助線			寸法を記入するために図形から引き出すのに用いる.
引出線	VIII. NEDVE		記述・記号などを示すために図形から引き出すのに用いる.
回転断面線	細い実線		図形内にその部分の切り口を 90°回転して表すのに用いる.
中心線	•		図形に中心線を簡略化して表すのに用いる.
水準面線			水面、液面などの位置を表すのに用いる.
かくれ線	細い破線または 太い破線		対象物の見えない部分の形状を表すのに用いる.
ミシン目線	跳び破線		布,皮,シート材の縫い目を表すのに用いる.
連結線	点線		制御機器の内部リンク, 開閉機器の連動動作などを表すのに用いる.
中心線	6円1 トンドルウ		a) 図形の中心を表すのに用いる. b) 中心が移動する中心軌道を表すのに用いる.
基準線	細い一点鎖線		特に位置決定のよりどころであることを明示するのに用いる.
ピッチ線		•	繰返し図形のピッチをとる基準を表すのに用いる.
特殊指定線	太い一点鎖線		特殊な加工を施す部分など特別な要求事項を適用すべき範囲を表すのに 用いる。
			a) 隣接部分を参考に表すのに用いる.
			b) 工具, ジグなどの位置を参考に示すのに用いる.
想像線			c) 可動部分を、移動中の特定の位置または移動の限界の位置で表すのに 用いる。
101,001,001	 細い二点鎖線		d) 加工前または加工後の形状を表すのに用いる.
	和101		e) 繰返しを示すのに用いる.
			f) 図示された断面の手前にある部分を表すのに用いる.
重心線			断面の重心を重ねた線を表すのに用いる.
光軸線			レンズを通過する光軸を示す線を表すのに用いる.

線の種類及び用途(2)

			<u> </u>		
	一点短鎖線		水、油、蒸気、上・下水道などの配管経路を表すのに用いる.		
	二点短鎖線				
	三点短鎖線				
パイプライン	一点長鎖線		水、油、蒸気、電源部、増幅部などを区別するのに、線で囲んで、ある		
配線	二点長鎖線		機能を示すのに用いる.		
囲い込み線	三点長鎖線				
	一点二短鎖線				
	二点二短鎖線		水、油、蒸気などの配管経路を表すのに用いる.		
	三点二短鎖線				
	不規則な波形の細い実	·///	対象物の一部を破った境界、または一部を取り去った境界を表すのに用		
破断線	線またはジグザグ線		いる.		
	MRS/CISSSSSSSSSSSSSSSSSSSSSSSSSSSSSSSSSSS				
	細い一点鎖線で,端部		断面図を描く場合、その断面位置を対応する図に表すのに用いる.		
切断線	および方向の変わる部	.	4		
	分を太くした線				
	細い実線で,規則的に	'////////	図形の限定された特定の部分を他の部分と区別するのに用いる。たとえ		
ハッチング線	並べたもの		ば、断面図の切り口を示す.		
			a) 外形線およびかくれ線の延長を表すのに用いる.		
 特殊な用途	細い実線		b) 平面であることをX字状の2本の線で示すのに用いる.		
の線			c) 位置を明示または説明するのに用いる.		
- 2 1/27					
	極太の実線		圧延鋼板, ガラスなど薄肉部の単線図示をするのに用いる.		

寸法補助記号

記号	意味	呼び方	2010 年改正
φ	180°を超える円弧の直径または円の直径	″まる″または″ふぁい″	"ふぁい"追加
S Ø	180°を超える球の直径または球形の直径	"えすまる"または"えすふぁい"	″えすふぁい″追加
	正方形の辺	″か<″	
R	円の半径(180°以下の場合)	″あーる″	-
CR	コントロール半径	″しーあーる″	追加
SR	球半径(180°以下の場合)	″えすあーる″	
	円弧の長さ	″えんこ″	
C	45°の面取り*	″しー″	
t ·	厚さ*	″ていー ″	
	ざぐり	″ざぐり″	改正
	深ざぐり	″ふかざぐり″	
	(注) ざぐりは,黒皮を少し削りとるものを含む.		
~	皿ざぐり	″さらざぐり″	改正
\overline{V}	穴深さ	"あなふかさ"	改正

寸法補助記号

Ø 直径

R 半径

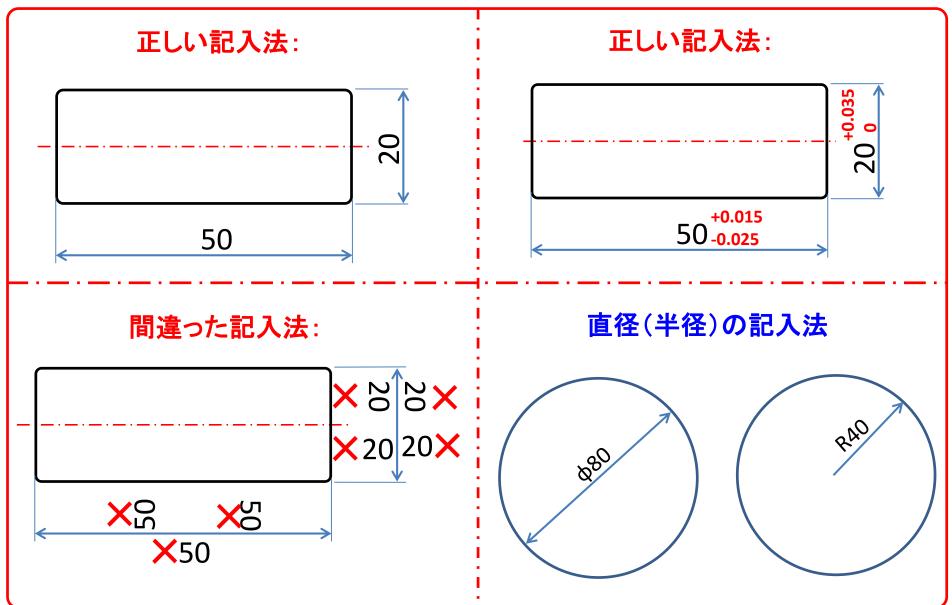
C 45度面取り

t 板の厚み

5. 寸法と寸法公差の記入法

寸法の記入法

寸法公差の記入法



6. 削り加工寸法の普通公差

(普通寸法許容差、普通寸法公差)

普通寸法公差とは

図面に指示なき加工寸法の公差を普通寸法公差という

図面に指示されなくても、加工する時に、公差の制限があり、 その公差の値がJIS B 0405規格により、定まっている

普通公差項目:

長さ寸法の普通公差 角度寸法の普通公差 その他の普通公差

公差等級:

精級(f) = fine grade

中級(m) = middle grade

粗級(c)=Coarse grade

極粗級(v)=Very coarse grade

面取り部分を除く長さ寸法に対する許容差 単位:mm

公 差	等 級	基本寸法の区分							
=7 0	= = = = = = = = = = = = = = = = = = = =	0.5*以上3以下	3を超え6以下	6 を超え 30 以下	30 を超え 120 以下	120 を超え 400 以下	400 を超え 1000 以下	1000を超え 2000 以下	2000を超え 4000 以下
記号	説明		許容差						
f	精級	±0.05	±0.05	±0.1	±0.15	±0.2	±0.3	±0.5	
m	中級	±0.1	±0.1	±0.2	±0.3	±0.5	±0.8	±1.2	± 2
С	粗級	±0.2	±0.3	±0.5	±0.8	±1.2	± 2	± 3	± 4
V	極粗級		±0.5	± 1	±1.5	±2.5	± 4	±6	± 8

^{* 0.5} 未満の基準寸法に対しては、その基準寸法に続けて許容差を個々に指示する。

面取り部分の長さ寸法に対する許容差 単位:mm

公差等級		基本寸法の区分			
= -	=¥ nn	0.5*以上3以下	3を超え6以下	6 を超えるもの	
記号	説明	許 容 差			
f	精級	+0.2	4.0.5	1	
m	中級	±0.2	±0.5	±1	
С	粗級	+0.4	+0.1	4 2	
V	極粗級	±0.4	±0.1	± 2	

角度寸法の許容差

公 差	等 級	対象とする角度の短い方の辺の長さ (単位mm)の区分				
=7 -	= 4 10	0.5*以上3以下	3を超え6以下	6 を超えるもの	6 を超えるもの	6を超えるもの
記号	説明	許 容 差				
f	精級	± 1°	+ 201	+ 201	+10'	+ 5 !
m	中級	±1°	±30'	±20'	±10'	±5'
С	粗級	±1° 30'	±1°	±30'	±15'	±10'
V	極粗級	±3°	± 2°	±1°	±30'	±20'

JIS B 0405規格 (普通寸法公差)

^{* 0.5} 未満の基準寸法に対しては、その基準寸法に続けて許容差を個々に指示する。

JIS B 0405規格 (普通寸法公差)

直角度の普通公差 単位:mm

	短い方の辺の呼び長さの区分					
公差等級	100以下	100 を超え 300 以下 300 を超え 1000 以下		1000 を超え 3000 以下		
	直角度公差					
Н	0.2	0.3	0.4	0.5		
K	0.4	0.5 0.8 1				
L	0.6	1 1.5 2				

真直度及び平面度の普通公差 単位:mm

	呼びの長さ区分						
公差等級	10以下	10 を超え 30 以下	30 を超え 100 以下	100を超え 300 以下	300 を超え 1000 以下	1000 を超え 3000 以下	
	真直度公差及び平面度交差						
Н	0.02	0.05	0.1	0.2	0.3	0.4	
K	0.05 0.1 0.2 0.4 0.6 0.8						
L	0.1	0.2	0.4	0.8	1.2	1.6	

JIS B 0405規格 (普通寸法公差)

対称度の普通公差 単位:mm

	呼び長さ区分					
公差等級	100以下	下 100 を超え 300 以下 300 を超え 1000 以下		1000 を超えるもの		
	対 称 度 交 差					
Н		0	. 5			
K	0	. 6	0.8	1		
L	0.6		1.5	2		

曲げ及び絞りの普通寸法許容差 単位:mm

	呼びの長さ区分					
公差等級	6以下	6 を超え 30 以下	30 を超え 120 以下	120を超え 400 以下	400 を超え 1000 以下	1000を超え 2000以下
	真直度公差及び平面度交差					
Α	±0.1	±0.2	±0.3	±0.5	±0.8	±01.2
В	±0.3	±0.5	±0.8	±1.2	± 2	± 3
С	±0.5	±1.2	±1.5	±2.5	± 4	± 6